

まちづくり交付金 事後評価シート  
鳥屋野潟南部開発地区

平成22年1月

新潟県新潟市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	新潟県		市町村名	新潟市		地区名	鳥屋野潟南部開発地区			面積	260ha		
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	3,277百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(地方道4路線・街路2路線), 地域生活基盤施設(情報板), 高質空間形成施設(植栽), 既存建造物活用事業(建築物修繕, 池・園路改修・バリアフリー対策施設)										
		提案事業	清五郎地区まちづくり推進検討会										
	事業名												
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	なし										
新たに追加した事業	基幹事業	道路(地方道4路線)	土地区画整理組合が設立されたことに伴い、区画内の区画道路について、当該施設の用地補償費に該当する費用を公共施設管理者負担金として組合に支払うため。				影響なし						
	提案事業	なし	市民病院周辺の円滑な交通を図り、また歩行者・高齢者にやさしい歩行動線を確保するため。										
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	市民病院駐車場入庫待ち渋滞長	m	600	H16	0	H21	0	○	あり なし	病院周辺道路の整備と新・市民病院の移転との相乗効果により、渋滞を解消することができた。		
	指標2	鳥屋野潟公園利用者数	万人/年	134	H16	150	H21	133	×	あり なし	● 整備完了後のH21年度鳥屋野潟公園年間利用者数をもって数値目標達成の可能性がある。	平成22年6月	
	指標3	イベント後自家用車の本地区退出完了時間	分/イベント	100	H16	60	H21	95	△	あり なし	● 東西線と中央線の2路線が完成後、退出完了時間の短縮効果が発揮するものと思われる。	平成22年4月以降	
	指標4	市民病院の関連・利便施設の設置件数	件	0	H18	32	H21	30	△	あり なし	● 所有者の土地利用計画の変更により、目標値を2件下回る結果となったが、来年度達成の可能性がある。	平成22年4月以降	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	天寿園利用者数	人/年	80,263	H16			88,245			天寿園の年間利用者数は増加しており、駐車場改修に伴い、さらに利用者数の増加が見込まれる。	平成22年6月	
	その他の数値指標2												
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>清五郎地区において、まちづくり推進検討準備会が立ち上がり、地元関係者のまちづくりへの意欲が高まりつつある。</li> <li>鳥屋野潟湖南まちづくり協議会において、屋外広告物協定や建築協定締結に向けて取り組みが図られた。</li> <li>歩道が広くなり、歩行者の歩きやすい空間が創出された。</li> <li>東北電力ビッグスワンスタジアムやHARD OFF ECOスタジアム新潟の施設に加えて、当事業における基盤整備が鳥屋野潟南部地区の賑わい活性化に寄与している。</li> </ul>												
5)実施過程の評価	実施内容												
	モニタリング	該当なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	住民参加プロセス	該当なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	エリアマネジメント組織による市街地環境の維持・向上に対する取り組み	都市再生整備計画に記載し、実施できた				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				● 医療福祉及び病院関連施設が立地するのに相応しい環境の維持・向上を図る。			
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

### 鳥屋野潟南部開発地区(新潟県新潟市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
○新たな機能と地区の資源を活用し都市の拠点性を向上させる ・新市民病院開院に合わせた「医療福祉機能」の導入 ・外来者・市民交流のための「交流機能」の導入 ・水・緑豊かな自然を活かした「新潟らしい都市景観」の創造 ・アクセスが良く歩行者・高齢者にやさしい「交通体系」の確立	市民病院駐車場入庫待ち渋滞長	単位:m	600	H16	0	H21	0	H21
	鳥屋野潟公園利用者数	単位:万人/年	134	H16	150	H21	133	H21
	イベント後自家用車の本地区退出完了時間	単位:分/イベント	100	H16	60	H21	95	H21
	市民病院の関連・利便施設の設置件数	単位:件	0	H18	32	H21	30	H21

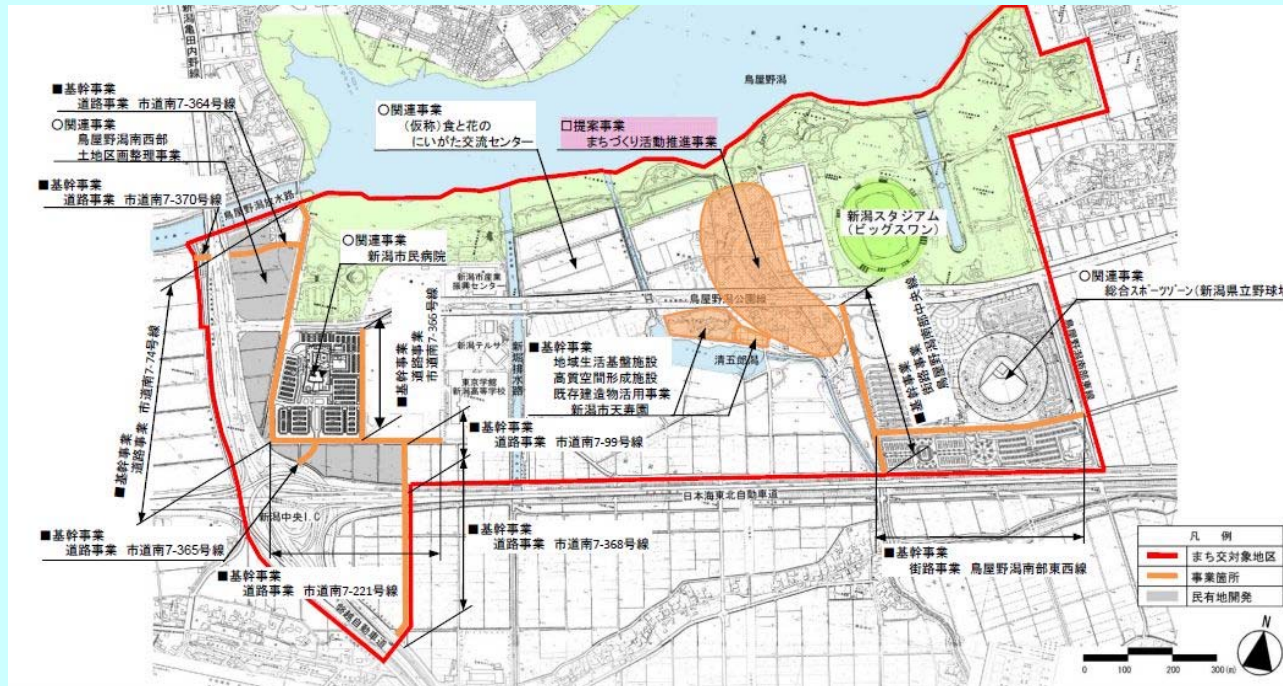
#### 道路事業 市道南7-365号線



#### 道路事業 市道南7-366号線



#### 道路事業 市道南7-99号線



#### 街路事業

鳥屋野潟南部中央線  
鳥屋野潟南部東西線



地域生活基盤施設  
誘導案内標識  
園内案内板



#### まちの課題の変化

- ・新・市民病院周辺の道路が整備され、渋滞は発生していない。
- ・鳥屋野潟南西部土地区画整理事業及び周辺道路整備により、市民病院関連・利便施設が立地した。
- ・鳥屋野潟南部東西線と鳥屋野潟南部中央線の完成後、その組み合わせと利用者の認知、さらに交通案内や交差点処理等について関係者と協議し、その対策を行うことにより、退出完了時間の短縮効果が発揮するものと思われる。
- ・歩道や植栽帯を併設した道路整備により、鳥屋野潟公園・市民病院との連続性・回遊性と、アクセスの良い歩行者動線を確保した。

#### 今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)

- ・新・市民病院周辺の道路整備は達成されたので、今後は新たなエリアマネジメントによる管理・運営が必要。
- ・市民病院関連・利便施設整備はほぼ達成されたので、今後も引き続きエリアマネジメントによる管理・運営が必要。
- ・道路に歩道や植栽帯が確保されたので、今後はアダプト・プログラムの活用による協働が必要。
- ・鳥屋野潟南部東西線の早期整備、自家用車利用の抑制や、イベント時の交通案内図配布等を含め、周辺道路の交通誘導の促進・渋滞分散化を検討する。
- ・実証的な交通計画試行について、関係部署と検討する。
- ・関連計画との整合を図りながら、自転車ネットワークについて検討する。